

# 六甲山地の防災について考える

～神戸親和大学 出前講座～

～六甲砂防事務所～

神戸親和大学に協力し、教師や保育士を目指す学生を対象に実施する【2023秋学期「防災・安全教育」】と題した授業の一環として、六甲山地の過去に発生した大きな土砂災害の歴史やその対策など六甲砂防事務所にて取り組んでいる砂防事業について講義を行いました。

また、土砂災害の記録映像にて土石流の怖さを知ってもらい、土石流模型実験の映像で砂防堰堤が土石流から市街地を守っていることを実感してもらいました。

## 概要

日時：令和5年10月31日（火）13:00～14:30

場所：神戸親和大学1号館 114教室

参加人数：神戸親和大学 教育学部 児童教育学部 学生 75名 教職員2名

講座内容：・六甲山地における土砂災害と対策（事業概要説明） ・土石流模型実験（動画）  
・昭和13年阪神大水害の記録（動画） ・昭和42年災害を振り返る（動画）



六甲砂防事務所 調査課長による説明



六甲山地における土砂災害と対策（事業概要の説明）



昭和13年阪神大水害の説明



昭和42年災害を振り返る（動画の紹介）

～講義の感想（学生の皆さんからたくさんの感想をいただきました）～

- ・私たちが知っている神戸の大きな災害は、阪神淡路大震災だけだと思っていましたが、昭和13年に阪神大水害といった阪神地区で起きた大きな水害があったことを初めて知りました。
- ・動画を視聴して、被害にあった人の声を聞くことで水害の恐ろしさを改めて感じる事が出来ました。
- ・砂防堰堤がある場合と、ない場合の土石流の被害の大きさが全然異なることが分かり、対策の大切さがよくわかりました。
- ・防災に対する意識を持ち、災害発生時には避難を行えるようにしておく必要があると感じました。
- ・子供たちには、土石流や土砂災害はいつ起こるかわからないということを伝えていきたいです。

## 【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局  
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052  
神戸市東灘区住吉東町3-13-15  
TEL：078-851-0535  
六甲砂防事務所ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>

